

邪馬台国.2

名前

解答

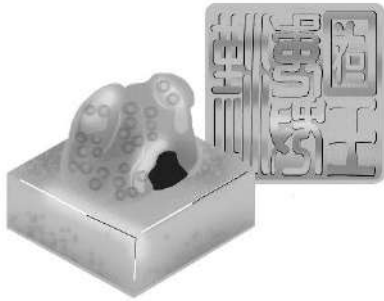
解答

問1 稲作が盛んになると、小さな国々ができるようになった。中国の歴史書には、日本（倭）には100余りの国があり、漢の皇帝に使いを送る国もあったと記されているものがある。この歴史書は何か。

(漢書)

問2 1世紀半ばに漢に使いを送り、「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けられたのは誰か。

(奴国の王)



問3 「漢委奴国王」は何と読むか。

(かのわのなのこくおう)

問4 邪馬台国の女王であり、3世紀に統治していたとされる人物は誰か。

(卑弥呼)

問5 邪馬台国に関する記述が見られる中国の歴史書は何か。

(魏志倭人伝)

問6 邪馬台国はどの国と交流をもったか。

(魏)

問7 中国と正式な関係を結ぶために、中国の皇帝にみつぎ物を送ることを何というか。

(朝貢)

問8 邪馬台国の女王は、中国にみつぎ物を送り、称号を与えられた。この称号は何か。

(親魏倭王)

問9 邪馬台国の女王が問8の称号とともに与えられたものは何か。

(金印や100枚の銅鏡)

問10 邪馬台国の所在地については複数の説がある。代表的な2つの説は何か。

(近畿説と九州説)

問11 邪馬台国は何か国の頂点に立つ国であったとされているか。次から選べ。

- ①10か国余り
- ②20か国余り
- ③30か国余り
- ④40か国余り

(③)

